

公益財団法人岡田文化財団 2024年度事業報告

<事業の概要>

2024年度は財団設立45周年にあたり、県民の方に財団の活動を知っていただくため、記念事業としてイオンモール(東員SC、鈴鹿SC、津南SC)や四日市市文化会館等でのイベントを実施し多くの方にご来場いただきました。イオンモールイベントについても今後も継続して毎年度実施したいと考えています。また、主催事業では記念公演として藤原歌劇団によるオペラ「蝶々夫人」を上演しました。

これらの記念事業により、当財団の事業活動への理解が深まることで三重県の文化振興につながっていけばと思います。

事業結果の概要ですが、まず、「助成事業」におきましては、公募助成は助成総件数163件(うち1件中止)、助成金総額約82百万円と昨年(133件、68百万円)より大幅に増加しました。

「主催公演事業」については、予定どおり5公演を実施し延べ約97百人の方に鑑賞いただきました。

「美術館事業」では、企画展(年間7企画)は計画どおり実施し、年間来館客数は昨年とほぼ同数の約50千人となりました。

「給付型奨学金事業(風樹会)」では、42名を新たに認定しました。

その他、さくらの名所づくりを目的とした「三重県さくらプロジェクト」は、3ヵ年計画の2年目で17ヶ所に約17百本の植樹を行うことができました。

各事業の詳細は、以下のとおりです。

1. 助成事業

(1) 公募助成

	件数	金額(千円)
当初助成実績	163	82,530
中止件数、返還金額(縮小含む)	2	1,200
助成件数・助成金額	162	81,330

(2) 三重県物産展への助成

年間計画どおり7店舗で実施されました。(イオンスタイルレイクタウン、イオン旭川西、イオン札幌平岡、イオン福岡、イオン板橋、イオン熱田、イオンスタイル京都桂川)、助成金予定額 7,500 千円に対し、実績は 9,450 千円となりました。

当初計画していなかった伝統工芸品のワークショップ分が予算超過となりました。

(3) ユネスコ登録無形文化財への特定助成

桑名石取祭保存会 1,073 千円 ※富田鯨船保存会は金額未確定で2025年度へ

(4) 県の美術展及び9市への美術展覧会への助成

予算 2,850 千円 実績 2,850 千円

(5) その他助成

上記以外に、三重県内各市町の小学校・幼稚園・保育園・図書館等へ絵本「町が生まれ森が広がるく岡田卓也ものがたり」770冊を寄贈しました。

また、朝日町の「朝日小学校円形校舎」保存事業に対し 500 千円の寄附を行いました。

3ヵ年計画(2023 年度～2025 年度)の2年目となる三重県「さくらプロジェクト」は、17カ所への植樹を行うとともに初年度植樹地への記念碑設置、イオンモールでのさくら苗木配布を行い費用としては 41,517 千円計上しています。

助成事業 予算 154,372 千円 実績 147,998 千円 予算差額 △6,374 千円

2. 主催公演事業

主催公演は、下表のとおり5公演を行いました。

NO	公演名	開催日	会場	費用(千円)	入場者(人)
1	未来へつなぐコンサート	5/25	四日市文化会館	19,339	1,620
2	バレエフェスティバル 2024 IN 三重	8/4	四日市文化会館	23,083	1,370
3	由紀さおり 55th コンサート	10/14	四日市文化会館	8,542	1,580
4	オペラ「蝶々夫人」 ※設立45周年記念事業	10/31	三重県文化会館	53,587	1,420
5	DRUM TAO ※設立45周年記念事業	2025 3/8・9	四日市文化会館	12,000	2,770

主催公演事業 予算 102,958 千円 実績 104,553 千円 予算差額 1,595 千円

※5の「DRUM TAO」の費用は含んでいません(45周年記念事業に含む)

3. 美術館事業

企画展をより充実させ、講演会やパラミタコンサート等のイベントを継続して実施することにより来館客数増加を目指しました。また、ミュージアムショップの品揃えも見直しを行い、魅力ある美術館を目指しました。その結果、年間入館客数・入館料収入とも予算を達成することができました。

なお、2024 年 4 月よりイオンオーナーズカード持参の方に優待割引制度(半額、同行者2名まで適用)を導入し、2024 年度累計で延べ 1,753 件(同行者含む人数 3,202 人)の利用がありました。

(1) パラミタミュージアム企画展

企画展は、下表のとおり7企画を実施しました。来館客数は、昨年につき5万人を超えました。
(人、%)

NO	企画展名	日程	客数目標	客数実績	予算比
1	細川護熙 美の世界展	4/5~6/2	10,000	7,137	71.4
2	第18回パラミタ陶芸大賞展	6/7~7/29	7,500	9,599	128.0
3	金魚美抄 2024				
4	チェコ秘蔵 チマルコレクション ミュシャ展	8/3~9/29	10,000	14,647	146.5
5	京都文化博物館 京の百景展	10/4~11/24	8,000	5,550	69.4
6	小川晴暘と飛鳥園 100年の旅	11/30~ 2025/1/26	7,000	3,294	47.1
7	フジタツグハル展 7つの情熱	2/1~3/30	9,000	10,142	112.7

■2024年度年間入館者数・入館料収入

	予算	実績	予算比	2023年度
入館者数(人)	(目標)51,500	50,727	98.5	51,392
入館料収入(千円)	31,500	38,783	123.1	40,299

(2) パラミタミュージアム収益事業

(千円、%)

	予算	実績	予算比	2023年度
ミュージアムショップ売上	20,500	35,532	173.3	37,239
小ギャラリー貸室・販売	2,889	3,043	105.3	3,660

※ショップ売上予算が実績に比べ少ないのは、予算立案段階で企画展毎の販売商品内容が未定なため、予測可能な売上で予算計上しているためです。

(3) その他美術館の取組

- ① パラミタコンサート 年間6回実施し、参加客数は1,138名でした。来館者増につながるイベントであり、今後も隔月で実施していきます。
- ② 企画展講演会 企画展ごとに5回実施し、472名の方に聴講いただきました。
- ③ 収蔵作品貸出
古萬古他4点を茶道資料館(京都)に貸出 2024年12月~2025年4月
- ④ 2024年度新収蔵作品
寄贈作品は以下のとおりです
 - ・岡田卓也氏より 142点 15,615千円
 - ・木村元次氏より 7点 6,700千円

・日比義也氏より	80点	2,952 千円
(寄贈作品計)	(229点)	(25,267 千円)
また、購入作品は以下のとおりです。		
・町田尚子作品	1点	310 千円
・第 18 回パラミタ陶芸大賞展大賞受賞作家岡田泰氏作品	1点	880 千円
・酔月陶苑作品(清水酔月氏他)	44点	11,621 千円
(購入作品計)	(46点)	(12,812 千円)

美術館事業 予算 111,501 千円 実績 95,040 千円 予算差額 △16,461 千円

4. 風樹会(給付型奨学金)事業

(1)2025 年3月 31 日現在給付者数 159名

(内訳) 2021 年度 38名、2022 年度 39 名、2023 年度 40名、2024 年度 42名

(2)2025 年度認定状況 認定者数 42 名

風樹会事業 予算 99,940 千円 実績 95,593 千円 予算差額 △4,347 千円

5. 45周年記念事業

(1)イオンモールイベント

①実施日・会場 2024 年 7 月 21 日 東員SC、10 月 20 日 鈴鹿SC
2025 年 1 月 津南SC

②内容 ・助成先公演、ワークショップ、萬古焼展示等

(2)文化芸術の祭典

①実施日・会場 2025 年 3 月 8 日・9 日 四日市市文化会館

②内容 ・コンサート DRUM TAO、ハラミちゃんコンサート
・助成団体公演
・ワークショップ 伊勢形紙、伊賀組紐、他
・出張美術館 パラミタ収蔵品展示(横山大観他)
・三重伝統工芸品展示
・みえ産品マルシェ 三重の物産や工芸品の販売

2日間で約6千人の方にご来場いただきました。

■事業別予算・実績まとめ

各事業別の予算及び実績は以下のとおりです。 (千円)

事業名	予算	実績	差異
助成事業 公募助成	82,000	81,330	△670
特定助成 ユネスコ	2,200	1,073	△1,127
三フェア	7,500	9,452	1,952
財団賞	2,850	2,850	—
植樹(さくらP他)	51,950	41,517	△10,433
その他、諸経費等	6,530	11,776	5,246
(小計)	153,030	147,998	△5,032
主催公演事業(オペラ公演含む)	102,958	104,553	1,595
美術館事業(収益事業除く)	111,501	95,040	△16,461
風樹会事業	99,940	95,593	△4,347
45周年記念事業	69,124	72,428	3,304
計	536,553	515,612	△20,941

※上記の金額は、各事業に直接要した費用であり、管理費は含んでいません。

5. その他

イオン(株)株式の購入実績

予算 200,000 千円に対し、購入実績 196,724千円となりました。

購入日	購入株数	1株当平均単価	購入額	手数料
2024年10月23日	26,600株	3,738.6円	99,447,300円	248,538円
2025年1月20日	27,000株	3,584.4円	96,780,100円	248,245円
合計	53,600株	3,661.0円	196,227,400円	496,783円

(手数料込 196,724,183円)

購入後の財団所有株時期数残高は、22,056,300株となりました。

以上の事業活動の結果、2024年度の貸借対照表及び正味財産増減計算書の概要は以下のとおりとなりました。

【貸借対照表】

(千円)

	当年度	前年度	増減
流動資産	362,624	321,943	40,681
固定資産	87,154,041	83,570,318	3,583,722
資産合計	87,516,665	83,892,261	3,624,403
流動負債	103,823	56,519	47,304
固定負債	48,358	50,062	△1,704
負債合計	152,182	106,582	45,599
指定正味財産	77,161,125	73,973,286	3,187,838
一般正味財産	10,203,358	9,812,393	390,965
正味財産合計	87,364,483	83,785,679	3,578,803
負債及び正味財産合計	87,516,665	83,892,261	3,624,403

【正味財産増減計算書】

(千円、%)

	実績	予算	予算比	前年	前年比
(一般正味財産増減の部)					
経常収益	914,847	891,605	102.6	865,628	105.7
経常費用	772,655	787,667	98.1	620,344	124.6
調整前当期経常増減額	142,191	103,938	136.8	245,283	58.0
基本財産評価損益	226,855	—	—	1,420,098	16.0
当期経常増減額	369,047	—	—	1,665,382	22.2
経常外収益	25,267	—	—	6,112	413.4
経常外費用	3,350	—	—	—	—
当期経常外増減額	21,917	—	—	6,112	358.6
当期一般正味財産増減額	390,965	—	—	1,671,494	23.4
(指定正味財産増減の部)					
固定資産受贈益	—	—	—	—	—
基本財産評価損益等	3,187,838	—	—	21,163,134	15.1
当期指定正味財産増減額	3,187,838	—	—	21,163,134	15.1
正味財産期末残高	87,364,483	—	—	83,785,679	104.3

※千円未満は、切り捨て表示しています。

以上